

報道関係者各位

参天製薬株式会社

TRC105 導入に関するライセンス契約締結について

参天製薬株式会社(本社:大阪市、以下、参天製薬)と、TRACON Pharmaceuticals, Inc. (本社:米国カリフォルニア州、以下、TRACON 社)は、2014年3月3日付けで、TRACON 社の保有する TRC105 を含む抗エンドグリン抗体の眼科疾患治療剤の開発に関するライセンス契約を締結しました。TRACON 社は TRC105 を抗血管内皮細胞増殖因子 (VEGF) 製剤との併用によりオンコロジー領域において現在開発中であり、本領域においてさまざまな前臨床ならびに臨床試験結果を得ています。これらの結果に基づくと、滲出性加齢黄斑変性 (wet AMD) 等の眼科疾患治療においても、エンドグリンと VEGF 双方の阻害を通じて、抗 VEGF 製剤に勝る治療効果が期待できます。

本ライセンス契約のもと、参天製薬は TRACON 社に、契約一時金 10 百万ドルの支払いおよび開発ステージ・全世界の眼科領域における販売の進捗に応じたマイルストンの支払いを行うこととなります。参天製薬は治験許可申請の為に試験を含むすべてのグローバル開発と、商業化活動の費用を 100%負担します。TRACON 社は、現在進行中のオンコロジー領域疾患の第 II 相臨床試験を継続し、眼科領域以外の疾患領域での全世界における抗エンドグリン抗体開発の権利を保持します。

TRACON 社の代表取締役社長兼 CEO である Charles Theuer は「重篤な眼科疾患において、TRC105 が従来の治療法では効果を得られなかった患者さんにおいても有効な治療薬となることを期待しています。このことは、TRC105 のオンコロジー領域における豊富な開発経験に基づいており、ベバシズマブを始めとする VEGF 阻害剤と TRC105 との各種併用試験の結果は、本剤が血管新生に起因する重篤な眼科疾患に対しても画期的な治療薬になることを強く示唆しています。参天製薬は各種眼科疾患治療剤の開発・販売力を有する、グローバルに事業を展開する有力なパートナーであり、TRC105 の開発を通じて同社とさらに連携・協働していくことを望んでいます」と述べています。

参天製薬の代表取締役社長兼 CEO の黒川明は、「当社は眼科分野に特化したグローバルカンパニーであり、世界中に今なお残されている真のアンメットニーズに応える新たな治療薬を生み出すことに注力しています。TRACON 社により、オンコロジー領域においてエン

ドグリンが抗 VEGF 治療に抵抗性を示す患者で発現が亢進している主要な因子であり、TRC105 がそれを強力に阻害する抗体であるということが明らかにされました。現在でもなお wet AMD を含め網膜疾患の治療の選択肢は限られています。今回、このエンドグリンという新たなターゲットを阻害する TRC105 の開発を通じて、wet AMD といった網膜疾患を持つ患者の皆さんに対して、今までにない治療薬を提供することで QOL (Quality of Life : 生活の質) のさらなる向上に貢献する機会を得たことを嬉しく思います」と述べています。

現在、TRACON 社は TRC105 をオンコロジー領域で開発中であり、腎細胞癌と神経膠芽腫におけるベバシズマブとの 2 つの無作為化第 II 相試験、並びに、腎細胞癌におけるアキシチニブとの併用試験、進行期軟部組織肉腫におけるパゾパニブとの併用試験および肝臓癌におけるソラフェニブとの併用試験が進行中です。

当社業績への影響について

本件の今期連結業績への影響はありません。

TRC105 について

エンドグリン (CD105) は血管内皮細胞に存在するレセプターであり、病態時に発生する新たな血管の形成プロセス (血管新生) に必須なタンパクです。TRC105 はこのエンドグリンというタンパクに対する抗体であり、TRACON 社は全く新しいタイプのファーストインクラス抗癌剤として臨床開発中です。TRACON 社は、TRC105 が現行の抗 VEGF 治療を補完する新たな治療薬となることを期待し、米国国立癌研究所 (NCI) の癌治療評価プログラム (CTEP) を活用しつつ、現在各種癌患者を対象にした複数の臨床試験を実施しております。同様に、TRC105 は加齢黄斑変性に対しても抗 VEGF 治療を補完するものと期待されています。臨床試験の詳細については http://www.traconpharma.com/clinical_trials.php をご参照ください。

参天製薬株式会社について

参天製薬は、1890 年に設立し、大阪市に本社を置くグローバル企業です。当社は世界規模の眼科治療剤の研究、開発、販売を行っています。医療用医薬品では国内トップのシェアを持ち、眼科領域における世界のリーディングカンパニーのひとつです。詳細については www.santen.co.jp をご参照ください。

TRACON 社について

TRACON 社は、癌や加齢黄斑変性患者さんに対する標的治療薬の開発を行っています。現

在の主力パイプラインとして 2 つの臨床試験段階の開発品を保有しており、これらのそれぞれが特徴的な細胞過程に作用し、現行の治療法を補完する新たな治療薬となり得ることが期待されています。当社は、十分な治療効果が得られていない患者さんに対して、生命予後と Quality of Life (Quality of Life : 生活の質) の向上という究極の目標を掲げ、有効で認容性の高い治療法の開発を目指しています。詳細については www.traconpharma.com をご参照ください。

参天製薬の将来見通しに関する注意事項

このプレスリリースにおいて提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(Forward Looking Statements)が含まれています。これらの見通しの実現できるかどうかは、さまざまなリスクや不確実性に左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。また、日本ならびにその他各国政府による医療制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。

お問い合わせ先:

TRACON 社:

Casey Logan

Chief Business Officer

+1-858- 550-0780 ext. 236

clogan@traconpharma.com

参天製薬:

コーポレート・コミュニケーショングループ

日比貴史

TEL: 06-4802-9360

ir@santen.co.jp